

どうなる？

2025年 世界と日本

3月13日(木)

16:30~18:30

北海道大学 学生交流ステーション
大講義室(111室)



(株)双日総合研究所 チーフエコノミスト

よし ざき たつ ひこ

吉崎達彦氏

2025年が始動しましたが、世界各地で頻発している紛争、社会体制の再構築に向けての解決策は見えていません。我が国でも議論を尽くすべきテーマが山積しています。そのような環境下、教育に関しても同様で、米国では教育庁の廃止が話題の一つです。我々が何を認識するべきか、日本と世界が進むべき方向性について独自に解説頂きます。講演者の斬新な分析が、教育現場にも活かされることを期待します。

1960年富山県生まれ。1984年一橋大学社会学部卒、日商岩井(株)入社。米ブルッキングス研究所客員研究員、経済同友会代表幹事秘書・調査役、総合商社エコノミスト。専門領域は日本経済・貿易、米国政治論だが幅広く世界の紛争、社会問題に取り組む。著書に『アメリカの論理』『1985年』『気づいたら先頭に立っていた日本経済』(新潮新書)、『オバマは世界を救えるか』(新潮社)、『溜池通信 いかにもこれが経済』テレビ東京『モーニングサテライト』、NHKラジオ第一『マイあさ!』に定期出演。産経新聞「正論」、フジサンケイグループ第14回正論新風賞受賞。

お申し込み

ご参加希望の方は3月13日(木)13時までに以下よりお申し込みください。

<https://forms.gle/L1mCTYe5G9qpNkUf7>



お問合せ先

北海道大学 高等教育推進機構(国際教育研究部 国際産学協働教育ユニット) 講師 川端千鶴
TEL:011(706)8032 Email:c.m_kawabata@oia.hokudai.ac.jp